

H23 防災教育学習「馬路村こども防災キャンプ」

馬路村小学校 10月16日(日) 9:00~15:00

土石流3D体感シアター



平成23年10月16日(日)に馬路小中学校で、防災教育学習「馬路村こども防災キャンプ」を開催されました。

学習には、村内の小学校児童および中学校の生徒の他、PTA、地域住民等が参加しました。

体験学習は、180mm/hの雨量体験ができる「降雨体験装置 大粒くん小粒ちゃん」や土石流が疑似体験できる「土石流3D体感シアター」で土砂災害の恐ろしさを体験しました。また、日頃から取り組んでいる児童の防災学習発表も行われました。

その他にも、消火訓練や災害時を想定した灯りづくりに挑戦し、色々な体験を通じて防災に関する知識を学習しました。

参加者数 小学生35名、中学生31

その他スタッフ等あわせて 合計約200名

大粒くん小粒ちゃん



車両展示(赤十字)



起震車体験



救急訓練



灯り作り



ビニール袋を使った非常炊飯



○学習の概要

今後高い確率で起こるだろうといわれている南海大地震や台風などの集中豪雨による災害について、子どもたちが家族や地域とともに学習し、いざという場合の対応方法を学習することで、子どもたち自らが、自分の安全を守る力を身につける。また、自分や家族だけでなく高齢者等の災害時要援護者の命を守ることの重要性についても学ぶ。

避難訓練



怪我人役